

柳津小学校だより

鳴神山



2020, 10, 2 No. 26

柳津町立柳津小学校

発行者 校長 星 潔



柳小オリンピック2020 ありがとうございました

9月26日(土)に実施いたしました柳小オリンピック2020では、天候が悪い中、たくさんの皆様にご来校いただきましてありがとうございました。子どもたちは雨雲に負けず、柳小オリンピック2020スローガン「負けるなよ!紅にも白にも!自分にも!!」に向かって105名全員が頑張りました。今年初めての披露だった鼓笛隊。開会式での1年生の開会の言葉。そして各種競技、応援。5,6年生の陸上記録会。開閉会式での最高学年、柳小の顔としての6年生の活躍。子どもたちの輝く笑顔があふれ、自己肯定感が高まったと思います。ピンチがチャンスに変わり、心の底から実施してよかったと強く感じる事ができました。やはり体験活動は子供たちの成長にとって欠かすことができないものです。保護者の皆様のご理解を得ながら今後とも教育活動を前に進めていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



<鼓笛パレード>



<優勝旗返還>



<誓いの言葉>



<3.4年生・100m走>



<1.2年生・50m走>



<5.6年生・100m走>



←<綱引き>

<1.2年生 心の鬼をやっつけろ
鬼滅の刃 柳小編>→





<3.4年オリンピック2020>



<5.6年 陸上記録会>



<下学年・上学年 リレー>



<優勝旗授与>



<<参加賞授与>

<柳小エール>→



校長のひとりごと

第24号でお知らせした通り、会津若松での遠足・見学学習を実施しないこととし、その代替行事を柳津町で実施することにしました。その行事の探検場所や様々なミッションを考えるために、柳津町探検に出かけてみました。そこで改めて感じたことは柳津町の素晴らしさです。地域の様々な自然や文化に触れることを通して、子どもたちも柳津町のよさに、今まで以上に気付くことができると強く信じることができました。ピンチをチャンスに変えることができそうです。

私は、宿泊学習での子どもたちの様子を見に、初日の夕方、会津自然の家に行ってきました。5年生はどの子も笑顔にあふれ、達成感に満ち溢れていました。活気、意欲、団結などやはり子どもたちの大きな成長のために、学校行事は欠かすことができないものだ子どもたちの姿が確信に変えてくれました。

代替行事におきましても、柳津町のよさを子どもたちが改めて肌で感じさせるとともに、教師と児童、児童相互のふれあいを深め、基本的な生活習慣や公衆道徳などについての体験を積み、互いを思いやり、ともに協力して集団生活をしようとする態度を育てていきます。そのことが私たちの推進テーマ「やるぞ なかまと いつでも ずっと 大好き 笑顔あふれる チーム柳小2020」の達成につながり、「チーム柳小2020」がまた1つ上のステージに到達できると思います。行事終了後に、子どもたちの笑顔がいっぱいあふれるように、教職員一同、一丸となって取り組んで参ります。ご理解をよろしくお願いいたします。